

## 令和5年度 地域医療介護総合確保基金(医療分) 事業提案及び反映状況

※区分Ⅰ: 病床機能分化・連携推進、Ⅱ: 在宅医療推進、Ⅳ: 医療従事者等確保

(単位: 千円)

No.	区分	提案団体	提案項目	提案事業内容	事業提案反映状況	事業提案反映状況	基金事業名(予定)	R5計画(予定) (基金充当額)	担当課
1	Ⅱ (3)	県薬剤師会	研修会開催等	地域包括ケアシステム構築のため、地域連携薬局の推進による多職種との連携強化や、在宅医療を担う薬剤師を養成	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	かかりつけ薬剤師・薬局普及促進事業	9,000	○薬事課 (薬事企画班)
2	Ⅳ (4)	県看護協会	広報・マーケティング	特定行為研修修了者のPR・活動拡大による、タスクシフト・タスクシェアの促進	②継続事業の拡充実施	地域ごとの研修開催により取組事例を共有し修了者の活動の場を広げる	看護の質向上促進研修事業(看護師特定行為研修派遣費助成)	2,100	○地域医療課 (看護師確保班)
3	Ⅳ (4)	県看護協会	研修会開催等	潜在看護師の掘り起こし、地域の災害対応な看護師の育成、地域包括ケアの推進	③継続事業へのメニュー追加	災害支援看護師の研修を実施する	看護の質向上促進研修事業	780	○地域医療課 (看護師確保班)
4	Ⅱ (2)	県歯科医師会	相談窓口運営・研修会開催	潜在歯科衛生士の掘り起こしによる人材確保、医療・介護職種等への口腔管理の重要性の周知等の充実	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	在宅歯科医療連携体制整備事業費助成	14,756	○健康増進課 (地域支援班)
5	Ⅱ (2)	県歯科医師会	研修会開催等	県民の健康増進ならびに医療費削減を目的として周術期口腔機能管理を推進する(医科歯科連携の一層の充実)	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	がん医科歯科連携推進事業	900	○疾病対策課 (がん対策班)
6	Ⅱ (1)	浜松医科大学医学部附属病院	備品購入体制整備	呼吸を視覚化するスマートデバイスを日常診療に導入及びかかりつけ医をはじめとした心不全連携体制の構築・負担軽減	①新規事業の立ち上げ	心不全連携体制の強化を浜松医科大学に委託予定	(検討中)	5,000	○疾病対策課 (がん対策班)
7	Ⅰ (1)	中東遠総合医療センター、ふじのくにパルメガホスピタル協議会(事務局: 病院機構(県立総合病院))	設備整備	地域における医療連携を進めるため、病病/病診間の医療情報の共有を行っている「ふじのくにねっと」の機器整備に要する費用への助成継続	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	地域医療連携推進事業費助成	65,500	○医療政策課 (医療企画班)
8	Ⅳ (2)	病院機構(県立こども病院)	設備整備体制整備	小児救急医療機関に診療支援医師を配置し、当該医療機関に隣接する医療圏の小児救急医療機関をオンラインで結び、小児救急患者の診療等を医師が支援する。	①新規事業の立ち上げ	体制整備等を県立こども病院に委託予定	小児救急リモート指導医相談支援事業	21,000	○地域医療課 (地域医療班)
9	Ⅳ (1)	県医師会	研修会	若手医師確保のため、臨床研修医が一堂に会する「Welcome Seminar」や、キャリアパス支援事業「屋根瓦塾 in Shizuoka」等の開催	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	臨床研修医定着促進事業費	6,278	○地域医療課 (医師確保班)
10	Ⅳ (1)	県医師会	システム運営、調査、情報発信	医師確保に向けたサポートを目的として運用を開始した「静岡県医師バンク」の運営、機能・広報の拡充	②継続事業の拡充実施	県内外からの求職者へのきめ細かい支援を継続し、更なる医師バンクの利用促進するため広報機能を拡充	静岡県ドクターバンク運営事業費	14,015	○地域医療課 (医師確保班)
11	Ⅳ (5)	県医師会	研修会	医師の働き方改革を推進するための医療クラークの教育体制整備に向けた研修会、女性医師就労支援に向けた講演会等の開催	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	○医師・看護師事務作業補助者教育体制整備事業費 ○女性医師就労支援事業費	4,920	○地域医療課 (医師確保班)
12	Ⅱ (1)	県医師会	普及啓発	外来機能の情報が十分得られず、患者の大病院指向が見受けられる等の課題を解決するため、かかりつけ医を持つこと等について普及啓発する	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	医療・介護一体改革総合啓発事業	4,250	○医療政策課 (医療企画班)
13	Ⅱ (1)	県医師会	拠点運営	地域包括ケアシステムの整備に向け、在宅医療・介護連携のためのネットワーク形成の拠点となる「シズケアサポートセンター」の運営継続	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	在宅医療・介護連携推進事業費	30,000	○福祉長寿政策課 (地域包括ケア推進班)

※区分Ⅰ:病床機能分化・連携推進、Ⅱ:在宅医療推進、Ⅳ:医療従事者等確保

(単位:千円)

No.	区分	提案団体	提案項目	提案事業内容	事業提案反映状況	事業提案反映状況	基金事業名(予定)	R5計画(予定) (基金充当額)	担当課
14	Ⅱ (1)	県医師会	助成	『地域包括ケア対応型』へとモデルチェンジした「シズケア*かけはし」の一層の活用拡大に向け、地域の普及拠点づくりのほか、職種やサービス種別に応じた新たな活用方法の検討・活用拡大	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	地域包括ケア情報システム連携拠点推進事業	15,300	○福祉長寿政策課 (地域包括ケア推進班)
15	Ⅱ (1)	県医師会	研修会	地域での体制づくりの核となる認知症サポート医リーダーを養成する研修会や、養成したリーダーが情報共有・意見交換を行う連絡会の開催	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	認知症関係人材資質向上等事業 (介護メニュー)	(1,720)	○福祉長寿政策課 (地域包括ケア推進班)
16	Ⅱ (1)	県医師会	研修会	かかりつけ医を対象とした地域リハビリテーション基礎研修の実施や、かかりつけ医への支援、市町・地域包括支援センターとの連携づくりの協力を行う「サポート医」の養成	⑤継続事業実施	(従来事業の継続要望)	地域リハビリテーション強化推進事業	1,618	○福祉長寿政策課 (地域包括ケア推進班)